

12月2日◆河村市長定例記者会見

弥富相生山線について市長は、①「住民投票」または「市民投票」のようなもの、または「アンケート」で住民の意思の確認をしたい。②時期については予算編成時よりずれ込む可能性がある。③住民が判断するための討論会をやる。判断材料になる賛否両論をプリントしたものを配る・・・などを発表。地下鉄延伸の影響については検証委員会を開くことも考慮中だとか。

- ①の方法は未定。投票者の秘密を守ること。20歳以上の日本人が対象
- ②③との関連と予算編成との関連でまだ揺れ動いている感じでした。
- ③討論会は一月末。その前にプリントを配るか、その後でプリントを作るか未定。「早くやりたい」と「拙速を避けたい」の間で揺れている様子。



▲瑞穂区タウンミーティングでの市長。タウンミーティングでの話とは記者会見での話は重なる部分があります

12月1日瑞穂区タウンミーティングで 河村市長「投票」について語った

(^_^)

◎3月31日に、4学区（相生、高坂、野並、山根）の区政協力委員長と天白区の議長と会い、住民投票をするということで、合意をして文書もある。それが「持ち帰ったらうまく行かなかった」とか、「住民なんか判断できない」とものすごいことを言われた。時間はあったのに、全然動かない役所は一回決めたことを変えないので困る。

(^_^)#

◎COP10があったことは大きかった。国が名古屋の場で里山イニシアティブ（里山を大事にしよう）を名古屋の場で宣言した。これは国際公約なのに、コロッと変えていいのか？

(^_^)

◎学術的検証委員会で、政治行政と住民の判断によると答申があった。だから僕は住民投票をやって、皆さんの意向を確かめたい。地下鉄が出来たので、もう一度検証をしても良いので、先生と相談する。

(^-^)(^-)

◎学区ごとにやるのか一回なのか討論会なのか分からないけれど、集会をやって賛成、反対の意見を聞くこともやります。その前に、両論をプリントして

配るとか、判断ができるようにして投票をやりませう。

(≥▽≤)

◎何もなく、ただ単純に工事を再開するなどあり得ないと言ってきた。私は、皆さんは名古屋市民ですから、より高度な判断をされると私はおもっている。そういう時代が来たと思っている。一般的には予算には間に合わせるというのは必要だけど、それが合理的なステップでできないとなると、拘って拙速なことをやる必要がない。

(^-^)

◎入り込みは西からくる人が多い。やるなり、やらないなり、道路を開通させない限り、警察は前もって解決策をださないが、その後において、やらんならやらん、やるならばやるで、責任を持って規制なりやると言っていて、これは言ってもらっても良

日時＝2013年12月23日（月・祝）

午後1時30分～3時30分

会場＝相生コミュニティーセンター

主催＝市道弥富相生山線を考える市民の会

連絡先＝email: info@aioiyama.info

どなたもお誘い合わせて、ご参加ください。